



令和6年度 学校だより

令和6年7月26日

くすのき



白沢小ホームページ <http://www.ueis.ed.jp/school/shirasawa/>

白沢小学校長 石渡 美穂

「特色ある学校づくり」を推進しています

本校学区の大きな特色として、以下のようなことが挙げられます。

- ・江戸時代に奥州街道の第一宿として栄えた「白沢宿」が象徴するように歴史深い土地柄であること。
- ・旧河内町の中心部に立地していることから学校周辺に公共施設等が多いこと。
- ・豊かな自然環境が地域の皆様の手で守られていること 等々



これらの特色は、他校ではなかなか得られないものであり、教育資源として大きな可能性と魅力があると考え、昨年度から本校の重点目標として、「地域の資源（人材・施設・組織・環境等）を活用した学習活動を充実させ、郷土への愛情と誇りをもてるようにすること」を掲げています。

そのような中、昨年12月に実施した「学習と生活についてのアンケート」（宇都宮市教育委員会が宇都宮市立の全小中学校で毎年12月に実施している調査）で興味深い結果が得られました。本校の子供たちは、地域の行事への参加率が宇都宮市の他の学校に比べて高いという結果（下表参照）です。本校の多くの子供たちは、地域の行事や活動においても、地域の人の思いに触れながら、地域の良さを体感するとともに、様々な力を伸ばしているということが分かりました。

そして、なにより、地域においても学校においても、子供たちの成長を願いながら活動して下さっている方々がたくさんいらっしゃるからこそ本校、本校地域の強みだと思っています。

【R5：地域での活動（子供会や育成会の行事など）に参加していますか】

R5学年 (R6学年)	1年 (2年)	2年 (3年)	3年 (4年)	4年 (5年)	5年 (6年)	6年 (中1)
本校	68.3	80.0	87.2	76.3	83.8	65.8
宇都宮市	66.4	65.6	64.0	58.9	56.6	53.9
比較	1.9	14.4	23.2	17.4	27.2	11.9

子供たちが生まれ育った郷土（今生活している場所）は、生きる上での大きな精神的な支えとなっていくものと考えられています。また、長い歴史を通じて培われ、受け継がれてきた風俗、習慣、芸術などを大切に、それらを次代に引き継いでいくという思いを育てることにもつながります。

郷土を愛せる子供たちの育成を目指して、本校地域の力強い教育力を存分に生かして、「特色ある学校づくり」を推進してまいります。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。



👉 裏面へ

【校内水泳記録会】

7月17日(水)、18日(木)に、校内水泳記録会を「ドリームプールかわち」で実施しました。昨年度から学習内容を考慮して記録は取っていませんが、1・2年生も地域施設を利用する機会として参加しています。徒歩で移動できる距離にこのような施設があることは特別なことで、他校では実現できない「白沢小ならではの恵まれた取組」であることを子供たちに伝えました。

今年度も水泳学習に長年ご協力いただいているボランティアの方にスターターを務めていただきました。このボランティアの方は現6年生が1年生のときにも、水泳学習にご協力くださっている方です。怖くて水に潜れなかった子が25メートルを泳ぎ切る姿を目にして、心から喜んでくださっていました。また、そのボランティアの方に、何人かの子供たちが「今年、初めて25メートルを泳ぎ切ることができました!」とか「昨年度より速く泳げました!」など、自分の成長を伝えに行っていたそうです。このことにも、とても感激されていました。

今回の「特色ある学校づくり」のひとつである「校内水泳記録会」を通して、とても素敵な光景が広がったことに、私自身とても心が温かくなりました。改めて、地域や人とのつながりを大切に、教育活動を進めていくことの意義を感じた出来事でした。



【校外学習】

各学年でも地域を教材にした校外学習を実施しています。今回は6月に実施された低学年の生活科での内容を紹介します。

〈1年生〉

6月3日(月)に「あそびにいこうよ」の学習で河内運動公園に出かけました。学校の周りの様子や施設、出会う人々などに目を向けることや春の公園の様子に関心をもつことを目的にしています。

自然や施設等の魅力に加え、安全な歩き方など様々なことに気付いていたようでした。



〈2年生〉

6月4日(火)と20日(木)に「町たんけんをしよう」の学習で、自分たちの生活と町のかかわりに気付くことを目的に地域内の施設等に出かけました。町の様子を観察したり、地域の人にインタビューしたりすることを通して、自分の住む町の新たな魅力を発見したようでした。



「着衣水泳」を実施しました

7月18日(木)に5・6年生を対象に、子供たちの安全に対する意識を高めるとともに、自分の命を自分で守る能力を養うことを目的に「着衣水泳」の授業を実施しました。今年度初の取組です。普段着を着て水に入ること、泳ぎにくく体力が消耗することを実感させたり、しばらく体を浮かせる方法を理解させたりしました。百聞は一見に如かずで、子供たちは多くのことを学び取ったようです。水難事故のニュースも度々耳にします。くれぐれも注意してお過ごしください。

